

100年後芸術祭開幕す

アート×ミックス2024



千葉県誕生150周年事業の一環として、市原、木更津、君津、袖ヶ浦、富津の各市を会場に開催された「100年後芸術祭 内房総アートフェス」が5月26日(日)に閉幕しました。

豊かな海・里・食・観光資源など、内房総の魅力を活かしながら、100年後の未来を創る芸術祭を目指すと発表されていました。

3月23日の開幕当初は周知不足からか集客に苦戦しましたが、ゴールデンウィークからは客足も大きく伸び始め、団体での来場や、多くの家族連れや若いグループなどが各会場で見られるようになりました。

旧里見小学校で行われた閉会式には、熊谷千葉県知事をはじめ開催地として連携された市原市、木更津市、君津市、袖ヶ浦市、富津市の各市長さんはじめ、各市の議会からは正副議長さんたち、関係する県会議員の方など、和やかに談笑する姿が見られました。

加茂里山通信

令和6年
夏号

発行 市原商工会議所
加茂里山通信編集部
編集長 征矢貫造

「私は文化芸術に費用対効果とか満足度とか、数字を当てはめるのは違和感があるんですが、そのあたりのお考えは？」と、お聞きすると

知事…「もともと行政の仕事は数字を当てはめられない仕事が多いですから…」

「多くの県民の方の笑顔が見ることができて良かった」と



「県として、初めて芸術祭に係ったわけですがご感想は？」

「県として、初めて芸術祭に係ったわけですがご感想は？」

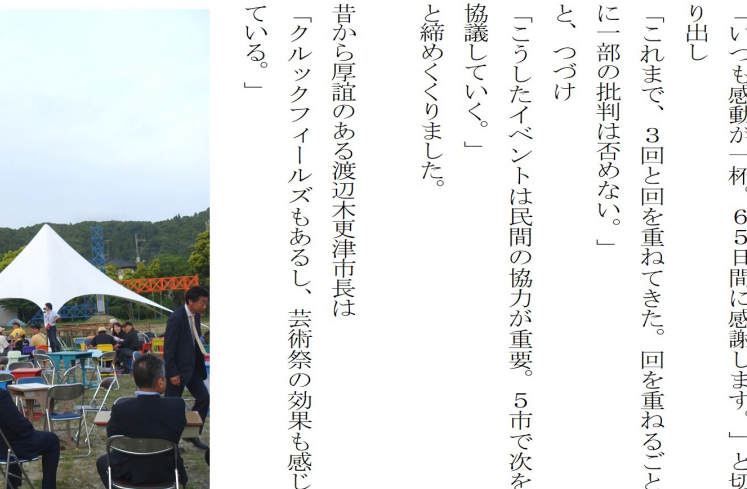
としながら

「お金がかかるしな…」

と、本音もチラリ。

「内房の雄木更津市が何を仰る。誘客の導線の意図は感じましたよ。」

と振ると



「県として、初めて芸術祭に係ったわけですがご感想は？」

「県として、初めて芸術祭に係ったわけですがご感想は？」

「これから千葉県や連携した5市も含めて話し合いがもたれていくことでしよう。次をどうするか？芸術祭をきっかけに各地で芽生え始めた「地域の賑わいづくり」の芽をどのように育てていくのか？折に触れて、里山通信で報告してまいります。

熊谷千葉県知事が「一回で辞める気はありません。」と、こつこつと言っていたことがどんな形になるのか、期待しています。

(天曾根T里山通信員)



「これから千葉県や連携した5市も含めて話し合いがもたれていくことでしよう。次をどうするか？芸術祭をきっかけに各地で芽生え始めた「地域の賑わいづくり」の芽をどのように育てていくのか？折に触れて、里山通信で報告してまいります。

熊谷千葉県知事が「一回で辞める気はありません。」と、こつこつと言っていたことがどんな形になるのか、期待しています。

(天曾根T里山通信員)



鮎の放流

4月19日(金)

養老川漁協組合の方の御指導のもと、1・2年生が鮎の稚魚を放流する体験学習を行いました。



加茂学園は、今年で開校12年目となりました。新たに5名の新入生を迎えて全校生徒136名となった加茂学園は、令和6年度の学校生活でも様々な場面で生き生きと活動しています。



クオードの森

6月12日(水)

1・2年生が合同で「いちほらクオードの森」へ校外学習に行きました。



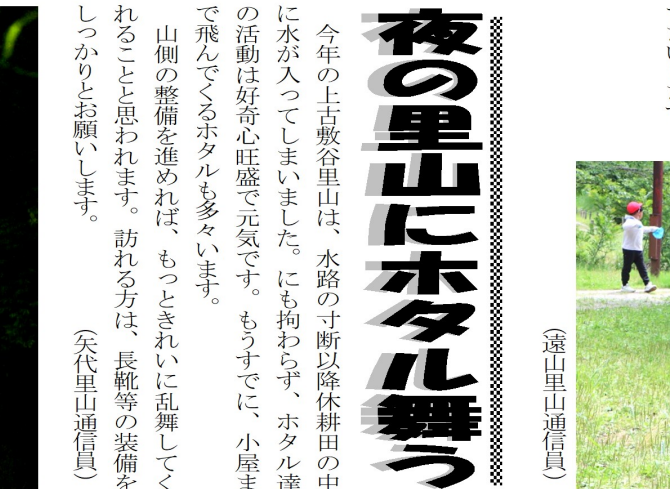
4月22日(月)

市原市役所地域連携推進課の皆様を講師に招いて、1年生・4年生・7年生を対象に交通安全教室を行いました。



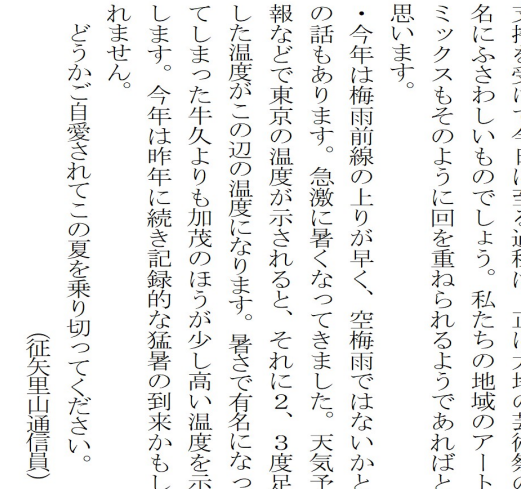
夜の里山にホタル舞う

今年の上古敷谷里山は、水路の寸断以降休耕田の中に水が入ってしまいました。にも拘わらず、ホタル達の活動は好奇心旺盛で元気です。もうすでに、小屋まで飛んでくるホタルも多いです。



豊かな自然を満喫しました。

今年度も生徒たちの心身の成長のため、よりいっそう教育活動を充実させ、職員一丸となって指導・支援してまいります。



・100年後芸術祭の内房総アートフェスが終了しました。どのくらいの作品を、覧になりましたか？地域の芸術祭は今のくらいあるのでしょうか。被災した能登半島の珠洲市でも開催されていました。宮城県石巻市も大震災からの復興を目指すの名も里山芸術祭を開催しています。瀬戸内もありますし、北アルプスでも長野県大町市で今年の9月13日から11月4日まで開催されます。

情報提供、取材依頼はお近くの通信員へ。メールでも受け付けます。

記事に関する意見、お問い合わせは左記へ。

市原商工会議所
0436(22)4305 担当 霜崎
Eメール Tsapo@i-cci.or.jp

次回は10月20日発行予定です。

愛車のある幸せな暮らし
応援します！
安全・安心
有限会社 全日本ロータスクラブ加盟店
小茶自動車
市原市石神227
TEL0436-96-0482
FAX0436-96-1293

皆様と共に歩む観光
高く青い空とバス釣り！
高滝湖観光企業組合
TEL 0436-98-1277



トリアシシヨウマ

瓜の鉄砲漬け
瓜と 緒に青唐辛子、青シソを用意します。きれいに洗った瓜は両端を切り落とし、竹べらなどで種の部分を抜きます。青唐辛子は青シソでまき、塩を振りま桶の中にシソをまいた唐辛子を入れて塩を振った桶に並べていきます。瓜がひと並びしたら塩を振り、また瓜を並べます。平らに並べたら重しを乗せます。次の朝には水が上がるので重しを軽くします。残った青シソと青唐辛子を細かく刻んで、ツナ缶、味噌を混ぜ皿に盛り、オーブントースターで15分焼くと「青シソの焼き味噌」の出来上がり。暖かい「飯」一緒にほおばると、加茂の夏の味が口に広がります。採れたてのインゲンのお浸しは生薑醤油でいただきます。

梅仕事

6月の中旬に梅を収穫しました。半日がかりで収穫してから、一斗桶で計り水洗いします。2日間ほど水につけてアクを抜きます。水気をよく切り、清潔な樽に塩と焼酎で漬けます（下漬け）。最初は重しを強めで梅酢が出てきたら少し軽くする。（赤しそを塩でんで色を出し加える人もいる）このまま土用になるまで置きます。夏の土用の晴天が続く日に、3〜4日天日で干します。（土用干し・表面が乾いてしわが寄るまで）

最新畑ニュース
やつとなりはじめた茄子が猿に取られてしまいした。ジャガイモは無事に収穫できましたが、近所のお宅ではイノシシにやられて全滅だったそうです。最近も、家の庭で子ザルが2匹遊んでいましたが下手に追いかうと畑に行くところから花火はやらない、とのこと。



テイカカズラ

里山を歩こう

今年は藤花が例年に比べて少ないようでした。これはイノシシが根の周りを掘り返すのが原因ではないかと思えます。テイカカズラ、センニンソウは元気に咲いています。



ホタルブクロ

います。毒があるおかけかもホタルブクロ、トリアシシヨウマ、タマアジサイはこれから咲き始めます。（大曾根R里山通信員）

果一石神 通行できず

6月18日の大雨で19日朝方近くに国本から石神に至る県道の、土石の崩落を防ぐため屋根が設けられたトンネル状の構造物の入り切りの山側が崩落、通行不能となりました。そして2日の午後12回目の崩落があり、その後またと崩落が起りました。

新聞報道等では県道32号線（大多喜君津線）とされていますが、県道81号線（天津小湊線）とも重なる道です。国本の大国橋から石神の三差路までは重複しています。（大多喜君津線は起点が大多喜町三叉、終点が君津市久留里市場、天津小湊線は起点が市原市牛久、終点が鴨川市天津）

県道ですので管轄は県になるのですが、ホームページでは以下のようになっています。



討が必要であることが判明し、復旧に長期間を要する見込みのため、通行規制を継続します。

今後の復旧状況については、随時情報発信してまいります。道路利用者の方々には「迷惑をおかけします」「ご理解・協力くださるようお願いいたします。」地域での生活道路として大事な県道ですので早期の復旧を願いたいところです。（征矢里山通信員）

NONA夏の里山集

小湊線沿線草刈り

恒例となった能田つぼりと大久保駅周辺の草刈りが6月15日に行われました。6月なのでいつも天気が良いところですが、昨年に続き今年も快晴となり、絶好の草刈り日和となりました。今回は里山連合の松本靖彦さんが都合により来られなかったため、小湊鉄道の石川社長が朝の挨拶をしました。小湊鉄道の現状などにも触れ、怪我のないようにということ、水分補給をしっかりやってくださいとのことで作業開始となりました。朝現場に到着した時に気がついたことですが、みんなが車を止める平みはずでハンマーナイフで草刈りがされており、これはきつと松本さんが早めに刈っていたのだなと思いました。また、到着した時にはすでに刈り払い機の音が遠くからして、早くから作業を始めている人たちがいるな思ったり、国本 心会の兼岡さんがやってくて、始めるのは8時からかと思つてやつたら誰も来ないので電話してみたら9時からだつて聞いてさ、何事もなかったかのように元気な顔を見せてくれました。前回は書きましたが90歳を超えた人がこんなに元気に先頭に立つてやつてくれていては他の者も後に続けとなります。60、70才くらいではまだ重なり程度です。



アルストロメリア

みです。家庭で作るカレーもその時の具材、量、ルーなどにより同じように作っても少しずつ味が異なります。それが多分カレーを美味しくしているのではないかと、ふとそんなことを思いました。それにしても、毎回大人数に合わせたご飯を炊きカレーを作るのは、買い出しから含めてかなりの時間を要するわけで、関わるスタッフの方たちに頭が下がります。

さらに草刈のこと

里山の地についてどうしてもやらなければいけないのが草刈りです。自分のところの草刈りこそが春から秋にかけて追われる仕事です。庭や家の周り、畑、空き地、その他、いやになるほど草刈りが必要です。これまでは伸びた様子を見ながらそろそろかなと思いがちでしたが、試しに日記に残して期間を調べてみたら、ほぼ1月に1回程度必要だとわかりました。これを3月から11月の初めくらいまでやることになりました。田舎生活ではこれが必須です。昔の人は大変だったろうなと思います。刈り払い機が登場して劇的に効率が良くなり時間が短縮されました。刃で刈っていたところにループが登場しました。当初刃をループに替えてやつていましたが、刃とループのものとの2台の刈り払い機を持つのが普通になってきました。刃で刈ったものは後で燃したり片付けたりしないと次に刈る時に困りますが、ループでは細断されるので刈ったままでもいいで手間が一つ省けます。ただ草丈が長くなるとループでは無理になってくるので刃の方を使わなければなりません。

草刈りはいかに手間を省いて効率的にやるか、そのところの追求で機械が次々と作られてきました。最近よく見かけるのは田んぼの畦道の草刈りにスパイダーモアのような回転刃のついた小型の草刈機です。これも相当に草刈りの時間短縮になったはずですが、少し広めの草刈りには幅広く刈れる自走式のハンマーナイフ、さらに労力軽減のために乗用の草刈り機も見かけます。近年の相当に暑い中での夏場の草刈りは体力も消耗し、熱中症にも気を付けなければいけないので、なるべく体力の消耗を減らし、時間を短縮することを考えなければなりません。38度もある中でハンマーナイフで2、3時間も草刈りをしていた時には友人の持つてくる小型の乗用草刈機のことを頭をよぎりしました。乗用草刈機の難点は値段の高さですが、友人のものはハンマーナイフの3分の2くらいの値段で購入できる品物であることも魅力的です。この異常な暑さの中でいかに時間を短縮し、労力を少なくするかは最大のテーマで、やはり機械に頼る他はないのですが、これから先何年ものことを考えると機械への投資はそう高くつくものではないと思えます。空いた時間を別なことに使えるからです。それにして今年もまだまだ草刈りは続きます。

小さな社の祭り

それぞれの地区には小さな社があつて例年祭りが執り行われているのだと思えます。養老にも八坂神社という高滝神社に連なるものがあるが6月に祭りが行われます。コロナ禍でもそれは受け継がれ今年も開催されました。コロナ禍では祭りの儀式の後の直会が中止されたことがありますが、高滝神社の神主さんは直会までが儀式であると残念がついていましたが、その時はみんな用意された缶ビールとお弁当を持って帰ったものです。今年の直会ではその神主さんから冒頭に「昔



からこうしてみんなが集まって祭りを執り行い、直会で酒を酌み交わしながら色々な話をしたりして過ごすという話がありました。その話はストンと落ちるほどになるほどな思いました。村々で引き継がれてきた小さな祭礼にはそういう効果があつたのかと思ひました。パソコンやスマホとインターネットの時代でも、受け継がれてきた行事にみんなが集まり語り合うことの意義は、これがなかったらと考えてみるとよくわかります。少子高齢化の進行は止まりませんが、こうしたことはぜひ引き継がれて行つてほしいと思ひます。（征矢里山通信員）



ゴルフの説明と職場の見学を行いました。コンペルームでは、先輩従業員の方から社会人の心構えや就業内容、体験談などのお話があり、参加した

市原商工会議所ニュース
高校2・3年向け
ゴルフ体験・お仕事見学ツアー

5月29日（水）・31日（金）・6月3日（月）の3日間、市原商工会議所観光部会・市原市共催による市内を中心とした高校2・3年生を対象に、ゴルフ体験・お仕事見学ツアーを市内6カ所のゴルフ場で実施しました。



学生たちは皆真剣な表情で説明を受けていました。午後はゴルフ場コースの説明を受けた後、バター練習とレンジ練習の後、実際に1コースを回る等、ゴルフ体験を満喫しました。

納涼盆踊り大会
日時 8月3日（土）
18:30〜20:30
会場 昭和村
市原市万田野732番地6

主催 社会福祉法人 昭和村
協賛 万田野万友会

かき氷、水ヨーヨー、飲み物 無料
豪華景品の抽選会もあり
ます

（霜嶋里山通信員）

人と環境が一体となって大切な未来へ
自然環境と人間との調和を目指して

杉田建材株式会社

本社 市原市万田野 26 TEL 0436(96)1311
市原支店 市原市惣社1-1-22 TEL 0436(24)0511
南総支店 市原市牛久450-1 TEL 0436(50)0111
URL http://www.sugita-group.com/

HONDA
The Power of Dreams

— ホンダの夢 市原へ —

Honda Cars 市原

■ 五井中央店 ☎ 0436-24-1111(代)
■ 馬立店 ☎ 0436-95-5050(代)